

令和2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名： 北海道
農業委員会名： 長万部町

I 農業委員会の状況(令和3年3月31日現在)

1 農業の概要

	田	畠	普通畠	樹園地	牧草畠	計
耕地面積		2,450				2,450
経営耕地面積		2,213				2,213
遊休農地面積		21				21
農地台帳面積		3,055				3,055

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	55
自給的農家数	8
販売農家数	47
主業農家数	34
準主業農家数	4
副業的農家数	9

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	117
女性	50
40代以下	15

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	28
基本構想水準到達者	
認定新規就農者	
農業参入法人	4
集落営農経営	
特定農業団体	
集落営農組織	

※ 農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 年 月 日

	選挙委員		選任委員					合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	
農業委員数								
認定農業者								
女性								
40代以下								

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 2 年 7 月 19 日

	農業委員		農地利用最適化推進委員	定数	実数	地区数
	定数	実数				
農業委員数	11	10				
認定農業者	—	7				
認定農業者に準ずる者	—	1				
女性	—	2				
40代以下	—	1				
中立委員	—	2				

*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	2,450ha	1,920ha	78%
課 題	大部分の農家は土地の確保ができていることから、大幅な面積の増は望めないが、産業振興課や農協と連携し、担い手への農地の集積をより一層図る。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②／①×100)
2,000ha	1,935ha	15ha	97%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	担い手への農地利用集積活動を促進しているが、大部分の農家は最大限利用権を設定している状況から大幅な面積の増は見込めないが、産業振興課や農協と連携し、より一層担い手への面的集積を図る。
活動実績	円滑な権利移動ができるようにリーフレット等を活用し、農用地利用集積計画による利用権設定制度の周知を実施した。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標の数値を下回っており、今後はより一層担い手への農地の利用集積に努める。
活動に対する評価	計画どおり活動しており、今後も利用集積が図られるよう関係機関と連携をしていく。

III 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	平成30年度新規参入者数	令和元年度新規参入者数	令和2年度新規参入者数
	0経営体	0経営体	0経営体
	平成30年度新規参入者が取得した農地面積	令和元年度新規参入者が取得した農地面積	令和2年度新規参入者が取得した農地面積
課題	0ha	0ha	0ha
課題	平成16年以降、当町では新規参入者がいない状態が続いている。受入体制がまだ充分に整っていない。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 令和2年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②／①×100)
1経営体	0経営体	%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④／③×100)
ha	0ha	%

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	町として新規就農の受入体制を整えていき、新規就農を促進する。
活動実績	おしま農業お仕事フェアにてポスター等を展示し、町の農業をPRした。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	就農希望条件が合わなく、新規就農には至らなかった。
活動に対する評価	就農イベントにてポスター掲示等により長万部町の農業をPRした。

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積(A) 2,450ha	遊休農地面積(B) 17ha	割合(B/A×100) 0.69%
課 題	農地の利用状況調査を実施し、遊休農地の発生防止や早期発見に努めることが重要なことから、遊休農地所有者への指導を徹底し、一時的な解消とならないような取組が必要である。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

解消目標① 17ha	解消実績② 4ha	達成状況(②/①×100) 24%
---------------	--------------	----------------------

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活 動 計 画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
	農地の利用状況調査	14人	8月～11月	11月	
	調査方法	農業委員全員と事務局による農地パトロール。			
	農地の利用意向調査	調査実施時期:11月			
	その他の活動				
活 動 実 績	農地の利用状況調査	調査員数(実数) 13人	調査実施時期 11月	調査結果取りまとめ時期 11月	
		調査実施時期	調査結果取りまとめ時期		
	農地の利用意向調査	第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条	
	調査数: 筆	調査数: 筆	調査数: 筆	調査数: 筆	
	調査面積: ha	調査面積: ha	調査面積: ha	調査面積: ha	
	その他の活動				

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	農地パトロール等により遊休農地の現況を確認した。
活動に対する評価	活動計画に基づく農地の利用状況調査と是正指導の実施により、引き続き遊休農地の解消に取り組みたい。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	2,450ha	ha
課 題		

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 令和元年度実績

実 績①	増減(B-①)
ha	ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	管内の全ての農地に対し、農地利用状況調査を実施し、違反転用の未然防止に努める。
活動実績	違反転用防止に関する広報活動(11月)。農地パトロール(11月)。
活動に対する評価	農地パトロールの実施により、違反転用は認められなかった。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 2 件、うち許可 2 件及び不許可 0 件)

点検項目		具体的な内容					
事実関係の確認	実施状況	聴取及び関係書類にて確認					
	是正措置						
総会等での審議	実施状況	許可基準に基づき、申請内容等について、総合的に判断している。					
	是正措置						
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数		件			
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数		件			
審議結果等の公表	是正措置						
	実施状況	議事録に記載の上、公表している。					
処理期間	是正措置						
	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 28日	処理期間(平均)	28日		

2 農地転用に関する事務(意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 6 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	申請書類を確認後、総会の1週間前に特別委員会を設置し、農業委員3名と事務局で現地調査を実施している。			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	許可基準に基づき、事業内容、立地状況等について、総合的に判断している。			
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録に記載の上、公表している。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 28日	処理期間(平均)	28日
	是正措置				

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況	
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数	4 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数	4 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数	0 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数	0 法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人	0 法人
	提出しなかった理由	
	対応方針	
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数	0 法人
	対応状況	

4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容		
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数	58件 公表時期 令和3年 1月
		情報の提供方法:町のホームページ及び掲示板に告示。	
	是正措置		
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数	58件 取りまとめ時期 令和3年 1月
		情報の提供方法:町のホームページ及び掲示板に告示。	
	是正措置		
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積	3,055ha
		データ更新:毎月の総会後、権利移動等を整理している。	
		公表:全国農地ナビにより公開	
	是正措置		

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

VII 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉 なし
	〈対処内容〉

農地法等によりその権限に属された事務	〈要望・意見〉 なし
	〈対処内容〉

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

VIII 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

事務局に備え付け閲覧に供している。

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数

0 件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

--